

定 一 部 金 貳 錢
 價 一 月 五 十 錢
 料 告 廣 五 十 錢
 行 刊 日 休 日 大 祭 福 島 縣 石 城 郡 平 町 長 橋 町 三 五
 日 刊 日 休 日 大 祭 福 島 縣 石 城 郡 平 町 長 橋 町 三 五
 電 話 六 三 〇 番 社

日刊 發行兼編輯人 川崎文治 印刷所 常警毎日印刷所

刊夕日九月七

公德心に就て

警陽辻人

かゝる場合にも猶一定の秩序を保つ方法が當局によつて工夫されねばならないとは情ない話である、行列を作りて切符を買ふやうな場合も日本でも漸次整頓して来たが、猶秩序が亂れ勝ちなのに比べて西洋人が案外呑氣さうに氣長に順番の來るのを待つて居るには感心する、電車や自動車に乗る時の込み合ひは日本特有であらう、これには交通機關の設備が人口に比例して十分な点もあらう、併しそれほどに寸時を争ふ必要も

ないのに混亂状態を呈するのはどうしても公德の缺けて居るものと見なければならぬ、公衆殊にそれが群衆となると、そこに特別な心理が生れて來て衝動的、感情的になるのは一般であるから勿論公德の如きものはない、併しこれも成る程度までは群衆の訓練の程度にもより、或る程度までは矢張りその國民性によるのである、冷靜な北歐民族に比して熱狂的な南歐民族の群衆心理の間には若干の相違がある如く、日本人の如きも南歐民族のやうな所があるかも知れない、隨つてこの場合の公衆道德に缺くる所あるのも或る程度までは國民性に負ふかも知れない、又西洋の公衆殊に群

衆の場合の心理は婦女子に對する態度から或る程度までは來る、併しこのことは次に述べようと思ふ
 以上の如く公共物に對する場合、一般公衆に對する場合の外、他の個人又はその所有物に對する割合に公德の現象が見られる一般に女子供や老人を勞るの如きもその一つである。

常警文藝

童 謠
 クルクル日傘
 飯村 閑舟

クルクル廻せ
 クルクル日傘
 ドレスの姿
 消えゆく姿

クルクル日傘
 ドレスの姿
 まぶしい日よけ
 涼しい日よけ
 いつも學校の
 行きかへり
 クルクル日傘
 さしさし通る

ドレスのミツスの
 いぢらし姿
 ラララ歌つて
 消えゆく姿

健胃と腸を散
 小野常治謹製

七月一日ヨリ

独自の廉價白熱の七日間!!

夏物新安値品の大賣出し

▼かや大廉賣 本麻六八五圓八十錢

外に大提供品豊富 御早いがお徳

御買上の方に限り 二重福引大賣出し

發賣元の太日本雄辯會講談社

懸賞金 貳萬圓

東北特約店 三井呉服店の福引

一反毎に福引券進呈

- ◎品 景◎
- ▲一等 婦人俱樂部浴衣 一反
- ▲二等 大興しぼり 一反
- ▲三等 白地反物 一反
- ▲四等 化粧用ガーゼ手拭一本

平町三丁目

三井呉服店

電話三八・七五一番

外科專門
 花柳病專門

木村外科醫院

入院費の便あり

電話 三〇九番

時計とメガネ販賣

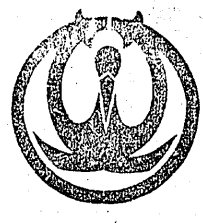
修理品の御用命は是非御願致します

親任保証

ダイヤ堂時計店

正確

平町驛前通り



防水完全てしかも輕快優秀な.....
 レインコート

を種々豊富に取揃へました

松屋

座銀・東京



横領魔桑原

朝鮮京城で捕る

平郵便局から一萬五千數百圓の切手及び印紙を窃取し行衛を晦して居た同局庶務係桑原庸夫(三二八)の行衛は既記の如く全朝に手配して嚴探中の處本日午前十一時頃朝鮮京城に於て捕へたる旨警視廳より平署に通報があつた

朝鮮京城の實兄の家で捕はれたか

別項横領魔桑原はシベリヤ線に依つて滿州に潜入せんとせしものゝ如くであるが朝鮮京城には同人の實兄が居住せる爲め既に手配中の處夫れとも知らず立廻つた處を有無を云はせず引ッ捕へたものにて其他は未だ詳細の報告が平署に到着して居ない

平署が忍かに連累者警戒

桑原逮捕の報に接した平署にては同人の横領せる切手印紙等を故買せる嫌疑者の逃走を惶れ直ちに刑事が入方に飛んで夫等嫌疑者の動勢を忍かに視察中であるが同人の來着と共に連累者は

二日	一、二一
三日	一、四三
四日	一、三七
五日	一、三六
六日	一、三五
七日	一、〇一

である然るに現在に於ける同水道の給水能力は一個一分七厘に過ぎないから不足分は止むなく貯水池の分を供給し辛じて水不足の難を免れて居るこんな状態が續

屠殺場を町營に

委員五名に附託

平町會議員武田元之助氏其他は昨日の町會に現在の屠殺場を町營と爲すべき建議案を提出し町長指名にて左記五名の委員附託

千葉彦治、齊藤敏實、武田元之助、荒川淺次郎、根本品藏

自殺の恐れ

刑事二名急行

桑原は自殺或ひは逃走の恐れあるので下關迄平署刑事二名が身柄取りに急行する事となつた

水不足に

唧筒で揚水

平町上水道は擴張工事の財源である起債が未だ認可の運びに至らず豊富な水を供給し得べき装置を施し能はざる

状態に

於かれて居るが一方使用量は暑熱の加はると共に増加し最近の使用量調査に來ると

一日	使用量
一日	一、二一

き而も益々 使用量の増加するに及んで水不足の不安甚だしき爲め水道部では一日約二分(一萬七千方尺)の水を補ふ爲め昨年の如く沈澱池附近に透透せる水を唧筒に依つて揚水すべく工費三百圓を投じて本日それが装置を施工した

入山第五坑爆破中

二名折重つて惨死

ダイナマイトに點火し逃げ去る暇なく 今曉二時頃石城郡湯本町大字八仙人山第五坑内に於て爆破作業に従事中の坑夫二名が導火線に點火して逃げ去る暇なくダイナマイトが爆發し夫れに煽られて大火傷を負ひ崩れ落ちる土砂の下敷となつて二名共折重つて惨死し中興警察署に通報視に出張した

拘留と科料

平署の半年間 警察署に於て本年一月乃至六月の半年間に於ける拘留處分は男十二名、女十六名で是等は一定の職業や居所を有せぬ爲めの者が多く

役場敷地

金額は三回に 平町役場敷地三百六十三坪は既記の如く白銀町清水醫師に坪五十圓を以つて賣却處分すべく昨日の町會で決定したがそれが金額は契約と共に五千圓今年十二月及び明年六月の二回に亘り五千圓宛を拂込み残額は役場

白銀町區長

平町白銀町區長は紛糾に紛糾を重ねたが伏見町長は昨日の町會に吉田喜代治氏を推薦し櫻井町議が「若し就任しなかつた時にはどうなる」と當り散らしたが此場

平町諸物價

今年になつてからは どの位へ下落したか

平町の諸物價はデリの傾向を一圖にたどつて居るが本年に入つてから一月と六月ではどの位への値落きがあるか平町役場が最近調査した處に依ると左記の如くである

品位	單位	一月	六月
白米	一石	三、〇〇	三、〇〇
中	一石	二、九〇	二、九〇
下	一石	二、八〇	二、八〇
大麥	一石	一、九〇	一、七〇
小麥	一石	一、三〇	一、三〇
大豆	一石	一、六〇	一、五〇
小豆	一石	一、九〇	一、八〇
清酒	一石	一、〇〇	一、〇〇

醤油	一貫目	六、〇〇	六、〇〇
味噌	一貫目	五、〇〇	五、〇〇
茶	一貫目	九、〇〇	八、九〇
鯉節	一貫目	九、〇〇	八、九〇
牛肉	百斤	四、〇〇	三、九〇
鶏卵	百個	四、〇〇	三、九〇
白砂糖	百斤	三、〇〇	二、九〇
赤砂糖	百斤	二、〇〇	一、九〇
綠綿	一担	四、〇〇	三、九〇
晒綿	一担	四、〇〇	三、九〇
洋針	一担	九、〇〇	八、九〇
松角材	一間物	五、〇〇	四、九〇
杉同	一間物	六、〇〇	五、九〇
檜同	一間物	六、〇〇	五、九〇
樺同	一間物	四、〇〇	三、九〇
松六分板	一坪	一、五〇	一、四〇
杉同	一坪	一、五〇	一、四〇
松同	一坪	一、五〇	一、四〇
杉丸太	一本	一、〇〇	〇、九〇
杉丸太	一本	一、〇〇	〇、九〇
屋根瓦	一坪	一、〇〇	〇、九〇
石炭	一噸	三、〇〇	二、九〇
薪	十貫目	二、〇〇	一、九〇
炭	十貫目	二、〇〇	一、九〇
美濃紙	十張	一、〇〇	〇、九〇
半紙	十張	一、〇〇	〇、九〇
大豆粕	一担	一、〇〇	〇、九〇
菜種粕	一担	一、〇〇	〇、九〇
過磷酸	七貫目	一、〇〇	〇、九〇
鱈粉	十貫目	一、〇〇	〇、九〇
鰯粉	十貫目	一、〇〇	〇、九〇
硫酸安母	同	一、〇〇	〇、九〇
硫酸加里	同	一、〇〇	〇、九〇

新鮮な野菜を 安價に提供

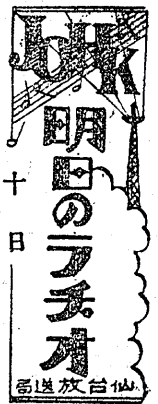
平窪村農會有志が 警視廳に毎夜露店 石城郡平窪村農會の有志は毎夜三丁目警視廳銀行前に青物露店を張り平町の各家庭に新鮮な果實類や一般野菜を安價に提供すると

長橋區長決定

平町 第一區(長橋、新町)區長は川角兼吉氏重任すべく昨日の町會で満場一致決定

平町人事

- △出生
 - △彌宜町 佐藤止吉氏長女正子
 - △五丁目二二三三三氏四男正平
 - △材木町八當時大阪府中河内郡正士長男五六
- △婚姻
 - △正内町六四 自動車運轉手加藤要氏(二五) 伊達郡梁川町池田ツル(二四)



明日のラジオ 報豫氣天 今晩は北東の風 大体曇りがち驟雨あり

- △前九・一〇 料理献立 「蟹の味噌焼盛り」常野文子発表 日用品値段「肉類及その加工品」
△前九・二〇 経済市況
△前九・三〇 経済市況
△前一〇・一〇 家庭講座 「富士中心の景勝」二終 谷口梨花
△後〇・〇五 連続講談 「次郎長外傳安倍の血煙」第四講 神田伯山
△後二・〇〇 家庭大學講座「榮養學」榮養研究研長 醫學博士佐伯矩
△後五・〇〇 趣味講座 「相馬野馬追祭典」に就て」相馬野馬追祭典顧問佐藤政藏
△後六・〇〇 子供の時間 お話「道」大石義郎

相馬野馬追

祭典に就て

趣味講演 佐藤政藏

原の町の西南にある雲雀ヶ原を中心として行はれる東北特有の壯烈な年中行事である相馬氏の祖先が下總小金ヶ原に於て馬を放ち兵を練つた遺風を傳へたものといはれ中村神社太田神社小高神社相馬の三妙見とも稱へられてる聯合の祭事である一方講武を目的としたものである、舊藩時代は毎年五月「なかの申」と一定してあつたがいまは七月十一日に宵乗祭十二日に野馬追祭十三日に

五色の糸

長唄 芳村伊四郎 松島庄三九 三味線 杵屋和吉 同 杵屋和八

本調子「結びあふ五色の糸の美しき儂紫にたとへにし風雅の群のうちにけし 四季の風情も色々に 筒井づより思ひそめ幾代か君と深見草あさきにあらぬ盃の底

北極行

劇・團築地小劇場

ラヂオドラマ 北極行 (北村喜八作) 劇・團築地小劇場 梗概 時は一九二八の六月上旬ノビレ少將のイタリヤ號が北極探検の途にのぼつたのが五月廿五日であるから、それから、約二週間を経ての頃の北極圏内の永原の上北緯八十度餘、東經廿八度前部の地味つまり、ノオイスと島の東端、レイスマに情をこめぬらん「さゝの浪風和田津海のそら吹風もかくこそと柱男とうたははれて聞こそよけれ雲のひま願の糸やア棍の葉のまゝにあふ夜は星あひの二人が中井露ぬれて向ひあふたる蝶さへて女夫のさゝめと

手が来ることを信じてゐるが、暴風と霧に一寸先きも見えなくなる、それから数日の後まだ救ひの手は来ない、夜は寒く、静かに更けてゆく、そこへ白熊があらはれる、人々はそれを射殺する、飛行機の音がする、天に向つての信號するべく火を焚く、そしてそれはついにその飛行機の認めるところとなつて救はれる狂喜するにもあまりに幸福な涙の記録であつた

野馬掛祭と三日間に亘り行ふてゐる 長唄 芳村伊四郎 松島庄三九 三味線 杵屋和吉 同 杵屋和八

蟹の味噌焼盛り 常野文子発表 材料(五人前)蟹三匹葱一本、味噌廿五匁、煮出汁五合

芝居風呂 蝶花馬樓樂 其他お囃し 昔浮世小路に芝居風呂と云ふ湯屋が出来まして家の構

鶴印特製最中 大鶴屋藥店 下園公町 電話七〇四番

外科 性病科 光線科 安齊外科醫院 電話四七五番

移轉廣告 磐城タクシ 電話四五四番 平驛前

常磐毎日新聞社 齊藤笹舟著 (四六版) (定價壹圓)
 中村支局長
傳説 妙見由來記
 此の書一冊に依つて野馬追と妙見由來はハッキリ判る……

◎眞に得難き好資料◎
 本紙の愛読者に限り此際の前金申込みは一部五十銭に割引す
 相馬郡 中村町 相馬郷土史研究会 行發

夏帽子の御用意

- 一文字帽子
- バナマ帽子
- ビツケー帽子
- 麥子帽

買ひ 良き店。
 5丁目 **モリタヤ**
 電 353

木村病院

平新川町十九
 電話一六四番
 産人科 院長 木村寅次郎
 女醫 木村コウ
 内臓外科 醫學士 松永憲一
 整形外科 醫學士 萩原駿二
 藥局 東京藥學士 萩原駿二

消費節約

品質家庭染料
みやこ染
 平町一丁目
 特約店 **大平屋藥店**
 電六四二番

市原醫院

平町田町(電話一一四番)
 内科、小兒科、市原卯太郎
 外科一般、婦人科市原陸郎
 外科、梅毒、淋毒市原三三男
 入院隨時

愈々海水浴のシーズンは來ました
 皆さん
 是非……四倉脱衣所組合へ
 本年は不況の折柄特に
 平、四倉間……自動車往復……食券付
 一枚 **金九十五錢**
 但し團體の際は特に御相談に應じます
 期間……七月十日ヨリ……九月十日マデ
 申込所 平町田町 初音
 電話二二六番

看護婦至急募集 (但し有資格者)
吉田眼科病院
 平紺屋町、電話六八番

梅毒 皮膚病 淋病 婦人病
淋病 腸虫病
 門專
村松 腸病 胃性
 院醫科 (七〇一話電町南平)

理想的耐水耐熱接合劑
キングパスト
 ○水か微温湯で溶せばすぐ使へる簡單な膠着劑
 一名コナニカワ
 ○四季を通じて一度ついたら膠着力は絶對的
 ○理想的完全耐水耐熱の可驚威力を發揮し防腐の効果著し

小野屋藥店
 電話一四四番

指環 時計 常盤屋
 平電三三九

相馬中村
幾世橋醫院
 電話一三〇番

大 御宴會所
 御料理まる久別館
 中村大手先 (電話六三番、二三八番)

内科 醫學士 木村小太郎
 小兒科
 婦人科 院長 齋藤齋
 ×光線科
 入院隨時 原町 **齋藤病院**
 電話一二九番

女寶丸
 子宮病が根治する
 元祖家傳の子宮坐薬として名聲噴々たり
 白帯下、赤帯下、陰門惡臭の人
 子宮冷へ込み腰足の冷へる人
 月經不順、下腹痛み引る人
 こしけの下の方
 子宮出血、子宮癌腫の人
 逆上、頭痛、ヒステリーの人
 淋毒性子宮病、不妊症の人
 歴史に古く學理に新しい著しき効果
 子供の出来る名薬
 濱通り特約代理店 市原商店 平一丁目電話二四四番